

# 川崎市総合防災訓練を実施します

～災害時のトイレ対策に重点～

市民、自主防災組織、企業、市及び関係行政機関等が迅速な初動活動と災害応急対策を行える体制の強化を目的に、川崎市総合防災訓練（第46回九都県市合同防災訓練）を8月31日（日）に幸区で実施します。

川崎市直下で大地震が発生した想定のもと、自主防災組織の活動や専門機関による救出救護、ライフライン復旧、避難所の開設運営・医療等の訓練を行います。女性、要配慮者、ペット同行避難等に関する内容に加え、今回は特に災害時の生活を大きく左右するトイレ対策関連のプログラムに重点を置き、水洗トイレが使えない段階で大きな役割を果たす携帯トイレの使い方等を市民に知っていただく内容とします。

## 1 日時

令和7年8月31日（日）午前9時から正午まで

（終了後、閉会式を実施）

※荒天の場合、規模縮小または中止

## 2 訓練想定

川崎市直下を震源とするマグニチュード7.3、最大震度7の地震が発生。市内では200件以上の火災が発生し、2万棟を超える家屋が全壊したほか、各種ライフラインにも大きな被害が発生している。



消防による救出救護訓練（令和5年度）

## 3 会場

◆川崎総合科学高校会場 川崎市立川崎総合科学高等学校（幸区小向仲野町5-1）

時間帯：午前9時から正午まで

主な内容：自主防災組織による初動対応訓練、避難所開設・運営訓練、災害時のトイレ対策、避難所医療訓練、啓発ブース等

◆多摩川河川敷会場 小向仲野町少年野球場／多摩川緑地（小向仲野町地区）

（川崎総合科学高校会場北側）

時間帯：午前10時40分から正午まで（終了後、閉会式を実施）

主な内容：道路啓開訓練、救出救護訓練、一斉放水訓練、ライフライン復旧訓練

## 4 主な訓練参加予定機関等（詳細は別紙参照）

訓練参加予定人数 約500人

市民団体、民間企業等 28団体

国、県の機関 2機関

## 5 その他

（1）車で取材にお越しになる場合は、駐車証を発行しますので、8月25日（月）までに御連絡ください。

（2）荒天時の開催判断については、当日朝7時からテレホンサービスでお知らせします。

0120-910-174（無料）※携帯電話からはかけられません。携帯電話からは、044-245-8870（有料）

（3）訓練の一環として、当日午前には消防局防災ヘリコプターが幸区周辺上空を飛行する予定です。

【問合せ先】川崎市危機管理本部

危機対策部訓練担当 小田

電話：044-200-3139

## 令和7年度川崎市総合防災訓練 主な訓練内容（予定）

## ◆川崎総合科学高校会場（9:00～12:00）

訓練概要	訓練参加予定機関
<b>自主防災組織による初動対応訓練</b> 発災直後の住民・自主防災組織による共助の活動として、家屋に閉じ込められた人の救出や初期消火活動を実施する。	・幸区自主防災組織連絡協議会 ・幸消防団 【川崎市】 ・消防局（幸消防署）
<b>避難所開設訓練</b> アリーナ（体育館）の安全確認の後、必要なレイアウトを行い、指定避難所を開設する。 <b>【重点】</b> ・トイレ対策 ・要配慮者、外国人への対応 ・ペット同行避難の受入れ	・川崎総合科学高校避難所運営会議 ・川崎市国際交流協会 ・川崎市聴覚障害者情報文化センター 【川崎市】 ・環境局 ・上下水道局 ・危機管理本部
<b>避難所運営訓練</b> 大地震発生から3日経った避難所における様々な場面に応じた訓練を実施する。 <b>【重要な視点】</b> ・プライバシー確保 ・災害関連死対策	・川崎総合科学高校避難所運営会議 ・幸区自主防災組織連絡協議会 【川崎市】 ・区本部（事務局、保健衛生・福祉班）
<b>区本部訓練</b> 救援物資、保健・福祉関係等について、避難所との情報伝達を実施する。	【川崎市】 ・区本部（事務局、被災者支援班、保健衛生・福祉班）
<b>避難所医療訓練・二次避難所移送訓練</b> 大地震発生から3日経った避難所において、容態の悪い避難者を、保健医療調整本部の調整のもと、医療チームによる診察を実施する。また、特別に配慮が必要な避難者については、災害福祉調整本部の調整のもと、福祉チームによる心身の状態の把握を行い、二次避難所への移送を実施する。	・川崎市医師会 ・川崎市歯科医師会 ・川崎市看護協会 ・川崎市薬剤師会 ・神奈川県柔道整復師会川崎支部 ・神奈川 DWAT（神奈川県災害派遣福祉チーム） ・川崎地区ケア輸送連絡会 ・川崎市老人福祉施設事業協会特別養護老人ホームみんなと暮らす町 ・関東労災病院 【川崎市】 ・区本部（事務局、保健衛生・福祉班） ・健康福祉局
<b>救援物資緊急輸送訓練（受入）</b> 国のプッシュ型支援物資が地域内輸送拠点から避難所に輸送された想定で、物資の受入れ、保管場までの搬入を実施する。	・神奈川県トラック協会川崎サービスセンター ・赤帽首都圏軽自動車運送協同組合神奈川県支部 ・川崎総合科学高校避難所運営会議 【川崎市】 ・区本部（被災者支援班） ・危機管理本部

<b>燃料補給訓練</b> 協定締結団体の協力を得て、炊出し用の燃料（LPガス）の補給を行う。	・神奈川県 LP ガス協会川崎南支部 ・川崎総合科学高校避難所運営会議 【川崎市】 ・区本部（被災者支援班） ・危機管理本部
<b>災害ボランティアセンター運営訓練</b> 区災害ボランティアセンター及び川崎市災害ボランティア支援センターの運営訓練等を実施する。	・川崎市社会福祉協議会 ・幸区社会福祉協議会 ・かわさき市民活動センター ・川崎総合科学高校避難所運営会議 【川崎市】 ・区本部（事務局）

★この他、関係機関・団体によるデモンストレーション・啓発を実施。

◆ 多摩川河川敷会場（10:40～12:00）

訓練概要	訓練参加予定機関
<b>情報収集・道路啓開・緊急交通路確保訓練</b> 上空及び地上における情報収集、がれき等の除去により緊急交通路を確保する訓練を実施する。	・神奈川県警察（幸警察署） ・川崎建設業協会幸特設作業隊 【川崎市】 ・区本部（道路公園班） ・消防局（航空隊）
<b>救出救助訓練</b> 建物損壊などの被害がある中で、建物内からの救出活動など、関係機関が連携して訓練を実施する。	・神奈川県警察（危機管理対策課、第二機動隊） ・陸上自衛隊第31普通科連隊 ・日本赤十字社神奈川県支部 ・川崎 DMAT（日本医科大学武蔵小杉病院） ・川崎 DMAT（聖マリアンナ医科大学病院） 【川崎市】 ・消防局（航空隊、幸消防署） ・健康福祉局 ・川崎 DMAT（川崎市立川崎病院） ・日本 DMAT（川崎市立井田病院） ・日本 DMAT（川崎市立多摩病院）
<b>一斉放水訓練</b> 出火した建物に対し、一斉放水による消火訓練を実施する。	・幸消防団 【川崎市】 ・消防局（幸消防署）
<b>ライフライン復旧訓練</b> 災害時における各企業の応急・復旧活動の実働訓練を実施する。	・東京電力パワーグリッド川崎支社 ・NTT 東日本 神奈川事業部 ・東京ガスネットワーク 神奈川導管ネットワークセンター ・川崎市管工事業協同組合 【川崎市】 ・上下水道局

【訓練見学者及び従事者の熱中症対策（主な取組）】

- ・両会場に救護所及び冷房付きの休憩所を設置するほか、飲料を無料配布する。
- ・川崎総合科学高校会場  
足元を冷やす冷水プールを配置／かき氷を無料配布／啓発品と共に塩タブレットを配布
- ・多摩川河川敷会場  
川崎総合科学高校の屋内で訓練の様子を見られるよう動画中継を実施